



燃える心、豊かな心、ふれあう心

学校法人 阪急学園／社会福祉法人 発榮福祉会

「勇 気」



特定非営利活動法人CALDIO 理事長

神谷 章一

二年前の夏、中学生のサッカーの試合中、私にとつて感動の出来事がありました。

その試合は、前半0対0で折り返し、中々突破口が見つかず少し疲れが見え始めていました。チームに勢いをつけるためにも選手交代を考えていたところ、ベンチにいたある選手がそもそも声を掛けってきたのでした。「コーチ、僕をだしてください。」ベンチに居た選手はもちろん私を含めたスタッフ全員が驚いたのです。なぜかというとその選手は、今まで一度も私に進んで出してくれという選手ではなかつたのです。その選手が勇気を持って自分を出してくれと言つてくれたのです。これには、とても感動しました。しかし、不安もありました。その選手を交代して本当に勝てるのか。その選手と誰を交代させるべきなのか。そう考えているとその選手が「フォワードのあいつと交代させてください。」と指さしたのはチームのエースの選手でした。これは驚きでした。ここまで言わると逆に面白くなり、その提案に乗つてみようと思ひ、選手交代を承諾し、メンバー交代しました。エースの選手は「俺？ 本当ですか？」と驚きを隠せない様子でした。ベンチに戻ってきたエースの選手は、「コトチ、なんで俺があいつと交代なんですか？」と聞いてきたので、私は笑いながら「なんとかしてくれる気がする」と一言だけ言いました。

しかし、交代したもののはやはり動きが悪くミスも

何度か繰り返していました。ベンチ全員が私を睨むように見ていました。

間違つたかなと思つていると、その後1点を先制したのでした。その後も2点3点と、どんどんと点が入つていき、最終5対0と圧勝したのでした。交代した選手は1点もとれなかつたのですが。

試合が終了し、誇らしげに交代した選手が戻ってくると全員から「お前なんもしてへんやん」とつっこみをいれられていきましたが、彼はとても嬉しそうでした。

彼が交代を申し出たことは、とても勇氣が必要だったと思います。

私は、いつも自分で考え全力でプレーすることが自信につながると指導してきました。

この日、彼がとつた勇氣ある行動が、ほかの選手にも良い影響となり勝利に結びついたことは間違いないと思います。一人の勇氣ある行動が、周りにも勇気を与えてくれるものだと改めて実感しました。

私は、彼らがこれから的人生、一歩前に踏み出す勇気を持って生きていって欲しいと心から願っています。

そして、これから出会う子どもたちにも勇気を持つ選手になつてもらえるように指導していきたいと思います。

教育春秋

「鬼のパンツと私」

学校法人阪急学園
理事長 松本 善實



「ひこうき」 2歳児

2月の節分頃には「鬼のパンツ」の曲が、園のBGMで流れます。教諭達も子ども達と一緒に楽しんで歌い演じます。原曲タイトルは「フニクリフニクラ」と言えどご存知の方も多いと思います。イタリアの登山列車が出来た時にその広報として作った軽快な曲の替え歌です。

「鬼のパンツはいいパンツ♪強いぞ！強いぞ！虎の毛皮で出来ている！強いぞ！強いぞ！」の歌詞に合わせて手を広げパンツを履く様子に大盛り上がりです。「10年はいても破れない♪強いぞ！強いぞー」「はこう はこう 鬼のパンツ♪」と続きます。もっと替え歌があります。「きみのパンツは臭いぞ！臭いぞ！脱ごう！脱ごう！君のパンツ」などで元気な気持ちは頂点になりますが、この笑いが教諭と子どもの信頼関係を増幅させ集中力も持つて次に進める大切な役割を果たします。笑いは人と人の心をつなぐ大きな役割を果たしているのを感じます。

G.Mで流れます。教諭達も子ども達と一緒に楽しんで歌い演じます。原曲タイトルは「フニクリフニクラ」と言えどご存知の方も多いと思います。イタリアの登山列車が出来た時にその広報として作った軽快な曲の替え歌です。

以前ですが若い落語家を招いたことがあります。子ども達に日本文化の楽しさを伝えようと熱演でした。が、その意味が分からず笑いのプロも大苦心の連続でした。もっと平易なダジャレを交えた話「鳥が飛んでいて何か落とした」「ふん（糞）」や、「隣の家に垣根があるなあ！」「へ（堀）」などを続けます。何の反応もありません。それどころか騒ぎ始めます。ところがです。「お母さんのパンツに穴が空いた！」の言葉になつた途端に「パンツ」に大反応し、その落ちの声もかき消され先に進めないほどの歓声です。その後は、落語家への認知が出来たのでしようと？話す内容に眼を輝かせて参加する様子に笑いは人の心を素直にする力があると思いました。

当園では「明るいあいさつ人より先に」を合言葉

に実践しています。「あいさつ」で自身の心が開き素直な気持ちになります。先ず行動が先で心は自然と後から付いてくる身心相即の心構えです。これは、人には迷惑をかけるよう言動も気が付けばすぐに謝るようにしています。

・挨拶は明るくしっかりしています（のつもりです）。

・人さまからの注意や忠告は素直に受け止め素早く改めます（のつもりです）。

・嫌いな人はいません。私に合わなくてもです。

（前号でお伝えした健康法の続きです。）

・バス・電車・車などは極力避けて、で

・すべての問題をできるだけ肯定的に受けとめ解釈するよう努めています。

・マイナス的なこともプラスに解釈して、よいほうに受けとめるよう努めています。

（やる気カレンダーより）

以前ですが若い落語家を招いたことがあります。子ども達に日本文化の楽しさを伝えようと熱演でした。が、その意味が分からず笑いのプロも大苦心の連続でした。もっと平易なダジャレを交えた話「鳥が飛んでいて何か落とした」「ふん（糞）」や、「隣の家に垣根があるなあ！」「へ（堀）」などを続けますが何の反応もありません。それどころか騒ぎ始めます。ところがです。「お母さんのパンツに穴が空いた！」の言葉になつた途端に「パンツ」に大反応し、その落ちの声もかき消され先に進めないほどの歓声です。その後は、落語家への認知が出来たのでしようと？話す内容に眼を輝かせて参加する様子に笑いは人の心を素直にする力があると思いました。

当園では「明るいあいさつ人より先に」を合言葉

に実践しています。「あいさつ」で自身の心が開き素直な気持ちになります。先ず行動が先で心は自然と後から付いてくる身心相即の心構えです。これは、人には迷惑をかけるよう言動も気が付けばすぐに謝るようにしています。

・挨拶は明るくしっかりしています（のつもりです）。

・人さまからの注意や忠告は素直に受け止め素早く改めます（のつもりです）。

・嫌いな人はいません。私に合わなくてもです。

（前号でお伝えした健康法の続きです。）

・バス・電車・車などは極力避けて、で

・すべての問題をできるだけ肯定的に受けとめ解釈するよう努めています。

・マイナス的なこともプラスに解釈して、よいほうに受けとめるよう努めています。

（やる気カレンダーより）

今が最高

今が最善

（やる気カレンダーより）

しづく 318

元気なようですが、過日、突然倒れ、二週間ほど入院しました。急性心不全という診断を受けました。私は苦しくもどうもなかつたです。このような体ですから覚悟をしています。

百歳まで生きられたらいいなと思っています。みなさんも御身体を大切に。

（紹介）

なでしこビル8階「なでしこホール」イベントのお知らせ～予約不要参加費500円～
「唄声カフェ」想い出の歌、心の歌を歌の好きな仲間と歌いませんか（原則）毎月第2火曜日（次回）5月9日18:00～19:30
「県民カレッジ」古事記に日本のロマンを学ぶ（原則）毎月第3火曜日（次回）5月16日18:30～20:00

発行者

発行所

学校法人阪急学園本部

西宮市高松町五番三十九号 なでしこビル七階七〇一号室
TEL ○七九八一六七一五三五六
事務長 松本 善實
TEL ○七九八一六七一五三五五
山本 裕之介

卒園生の思い出

高等学校一年

伊加賀亮太郎

「いるか幼稚園で学んだこと」

ほくの将来の夢は、幼稚園の先生になることです。幼稚園の先生になろうと思つた理由は2つあります。

一つ目は、ほくがいるか幼稚園の時にもつてくれた担任の先生がとてもやさしくて、ほくたちを大切に守ついてくれました。

二つ目は、小さい子どもと遊ぶと、とてもたのしく自分らしさを出すことができるからです。しかし、幼稚園の先生は

子どもを愛して

いるだけではないことが今回のトライアルウイークで学ぶことができました。大学では、教育学部に入り色々なことを学んでこのいるか幼稚園に入りたいと思います。みなさんも幼稚園生活を楽しんで、過ごしてほしいと思います。



(芦屋市在住)

「宣言します」

きりん園 保護者 稲津 博義

忙しい毎日、子どもたちとの関係で「あのとき、もつと話の続きを聞いてあげれば良かったな」という場面があります。子どもが私に「ねえ、ねえ、聞いてよ」という時は、子どもにとつて「とんでもない発見」をして、それを伝えたくて話しかけているに違いありません。それを「忙しいからでない」と言つてしまふ私は、とんでもなくサイテーです。しかも、後で「さつきの話ってなんだったの?」と聞いて、「なに?忘れた!」という返事。結局は「世紀の発見」は聞けずじまいです。でも、「なんで、この超忙しい時に限つてその話をするわけ?」と言いたくもありますよね。

だから、いま、私は宣言します。「息子が話しかけてきたときは3回に1回くらいは、どんなに忙しくても手を止めて、キミの話を最後まで聞くことを誓います」。そのかわり、せめて、3回に1回くらいは、一度言つたら、素直に椅子に座つてくれませんか?えつ、無理?うーん、パパも多分ムリ!。



親から子への手紙

先人に学ぶ 「エネルギッシュに生きる」

画家 時々ストーリーテラー



末久聰子

「幼稚園の先生」

阪急幼稚園 教諭 江上 まや

先生のひとりごと

邪氣を蹴散らすが如く、エネルギーに生きましょう!

優しい目で、有難うの言葉を忘れず、勿論、間違つたらゴメンナサイ! 嫌な事から逃げ無いで、少々無理かな? と思われる事にもチャレンジ! 調子に乗り過ぎ、失敗しても、めげないで! 落ち込んで動きが取れなくなつたら、真逆の発想、行

動をしてみましょう! 新たな展望が見え、次の一步が踏み出せます。誰かに、変な人と思われても、気にしません!

だって個性だもの。そうして、アレコレ忙しく、元気一杯、優しい気持で過ごしていると、悪い気が呆れて逃げて行くでしょう!

幼稚園の先生になって、1年が経ちました。先生になりたいと思ったのは幼稚園の担任の先生がとても優しく笑顔の素敵な人だったからです。又、私には8つ離れた弟がいて、弟の世話をするうちに先生になりたいと強く思うようになりました将来の夢となりました。

大学で勉強や実習を乗り越え夢だった先生になることができました。そして3歳児のクラスの担任をさせて頂きました。初めは正直不安もありましたが、子ども達の可愛い笑顔から元気を得て過ごした日々でした。

子ども達の成長は早く、昨日出来なかつた事が次の日に出来るようになつたりすると嬉しく思います。

これからも子ども達と一緒に成長していくたいと思つています。



